

代表者会議【資料 2－5－1】
茅ヶ崎市自立支援協議会 報告書

件 名	令和 6 年度 第 3 回 相談支援部会
日 時	令和 6 年 12 月 2 日（月） 10:00～12:15
場 所	茅ヶ崎市役所 分庁舎 5 階 コミュニティホール AB 会議室
事 務 局	ちがさき基幹相談支援センターナル
出 席 者	<p>（委員）</p> <p>■栢沼 玲也 委員（茅ヶ崎市社会福祉協議会 障害者生活支援センター）※部会長</p> <p>■上杉 桂子 委員（茅ヶ崎寒川地区自閉症児・者親の会）※副部会長</p> <p>■岩崎 優佳 委員（茅ヶ崎市障がい福祉課）</p> <p>■加藤 郁子 委員（社会福祉法人翔の会 生活相談室とれいん）</p> <p>■鈴木 博太 委員（茅ヶ崎市相談支援事業所連絡会）</p> <p>■高田 麗 委員（茅ヶ崎市地域包括支援センター社会福祉士部会）</p> <p>■佐藤 尚美 委員（社会福祉法人碧 地域生活支援センター元町の家）</p> <p>■檜物 加奈子 委員（社会福祉事業団 相談支援センターつみき）※棚橋委員代理出席</p> <p>■野口 新平 委員（特定非営利活動法人茅ヶ崎市障害者施設連絡会）</p> <p>■藤本 美佳 委員（神奈川県立茅ヶ崎支援学校）</p> <p>□吉岡 真紀 委員（茅ヶ崎市相談支援事業所連絡会）</p> <p>（オブザーバー）</p> <p>■大八木 元 氏（茅ヶ崎市障がい福祉課）</p> <p>■荒井 優広 氏（茅ヶ崎市障がい福祉課）</p> <p>■鈴木 敦之 氏（茅ヶ崎市障がい福祉課）</p> <p>（事務局）</p> <p>■瀬川 直人（ちがさき基幹相談支援センターナル）</p> <p>■鐘ヶ江 麻里子（ちがさき基幹相談支援センターナル）</p> <p style="text-align: right;">（■：出席、□：欠席）</p>
会 議 資 料	次第
議 題	<p>1. 挨拶・本日の趣旨説明</p> <p>2. 相談支援課題解決に向けた取り組みに関する意見交換</p> <p>3. その他</p>
検 討 内 容	<p>1. <u>挨拶・本日の趣旨説明</u></p> <p>（1）部会長より挨拶</p> <p>これまで相談支援体制の課題抽出を行ってきた。その中で、具体的な課題についても多数のご意見を頂いた。今後具体的な取り組みを進めていくにあたり、今ある課題に対してもう少し具体的に何に取り組んだら良いのか各委員の皆さんから意見を出しあって頂きたい。意見交換については、グループワークで進めていきたい。</p> <p>（2）事務局よりグループワークの進め方について説明</p> <p>A グループと B グループの 2 つのグループに分けさせて頂いた。相談支援部会で相談支援体制の課題について①相談員の不足、②体制整備、③人材育成、の 3 つの課題に</p>

代表者会議【資料 2－5－1】

	<p>整理してきた。お手元に、模造紙 1 枚目「現状・困り事・大変な要因」、模造紙 2 枚目「こんな風になると良いなあ！こんな事してもらいたいな！」、模造紙 3 枚目「これをやってみよう！具体的な取り組み」の 3 つの模造紙を用意した。それぞれの模造紙毎 3 つの課題に対する意見交換を行い、各グループより報告をいただきたい。</p> <p>2. <u>相談支援課題解決に向けた取り組みに関する意見交換（グループワーク）</u></p> <p>(1) 意見交換（グループワーク）</p> <p>(2) 各グループより報告：グループワーク記録別紙 1 参照</p> <p>(3) 今後の取り組みについてまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的にすぐに取り組める内容と、時間を掛け検討する内容に分けられる。 ・書式の統一や、講習会等は取り組みやすい事項であるが、部会のみで実施していくかの検討は必要である。 ・共有した意見を元に、今年度何から取り組むべきか部会長を中心に検討。年度内に開催予定の部会で報告とする。 <p>3. <u>その他</u></p> <p>上杉副部会長より以下①および②について情報提供</p> <p>① 又村あおい茅ヶ崎冬の陣</p> <p>～制度はどう動く？強度行動障害の人のへの支援当事者家族、事業者にできることは何？～</p> <p>日時：12 月 15 日（日）14：00～16：30 場所：茅ヶ崎市役所分庁舎 6 階 コミュニティホール</p> <p>② 第 28 回日本自閉症協会全国大会 ALL かながわ大会</p> <p>～英国から学ぶこと・今、私たちにできること～NAS が実現した「生きやすい」社会～</p> <p>日時：2025 年 2 月 8 日（土）12：00～17：30、2025 年 2 月 9 日（日）9：30～16：00</p> <p>場所：鎌倉芸術館大ホール</p>
課 題 懸 案 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ・課題抽出及び共有を行い、取り組み内容の具体的案までの抽出は行えた。その中から具体的取り組みの優先順位をどのように付けていくかの検討が必要である。 ・相談支援専門員の確保は、新規計画相談事業所開設と並行して行っていく必要があり、体制整備と合わせて、時間を要する取り組みとなる。 ・研修の実施や計画相談の様式の統一など、現在の部会のみでは実施しきれないことが予測されるため、具体的取り組みの体制を検討していく必要がある。